



茨城県議会議員

# 小川一成

ISSEI OGAWA

## POLICY

ポリシー

### 6つの政策指針

「豊かで美しいふるさと茨城」を目指し、  
6つのテーマを政策の柱とします。



橋本茨城県知事と政策について語る小川議員

#### 都市の基盤づくり

豊かな地域づくりに欠かせない都市基盤の整備に努めます。

- 地域づくりと連動した常磐新線の早期実現
- 新大利根有料橋の早期無料化
- 交通安全施設の充実

#### 自然との共生

ふるさと茨城の自然と調和した生活環境を創造します。

- 自然との調和を考えた地域づくり
- 自然環境を考えたごみ問題との取り組み
- 霞ヶ浦の水質を浄化する施策の推進

#### 社会福祉の充実

生きがいを持ち、健康に暮らす環境づくりを推進します。

- 在宅介護制度の充実
- 養護学校の施設の充実
- 高齢化・少子化社会への充分な対応

#### 国際交流の活性化

県民レベルでの心と心が通う、国際交流を進めます。

- 自治体・民間レベルでの国際交流の推進
- 青年海外協力隊の支援

#### 教育と文化の育成

心のふれあいと創造力を育む、教育環境をつくります。

- 生命を尊ぶ青少年の育成
- 生きがいづくりの学習とスポーツの振興
- アートのあるまちづくり

#### 活力ある地域づくり

賑わいと活力のあふれるふるさとづくりをめざします。

- 新しい茨城の玄関口となる守谷町の活性化
- 魅力ある商店街づくりの振興



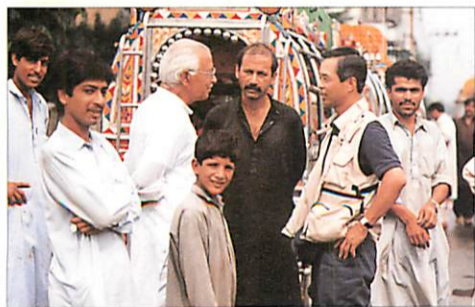
茨城県防災ヘリ



自然との共生 知事と梨の被害状況を視察する小川議員



スウェーデン・ストックホルムにて福祉視察



国際交流 イスラマバード(パキスタン)にて



教育・文化・スポーツ



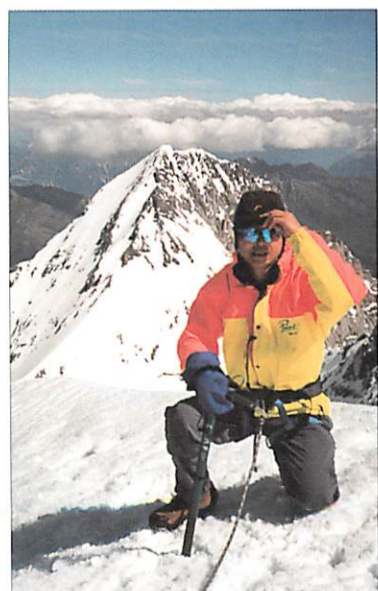
産業振興 早期開業が望まれる常磐新線の小貝川橋梁工事

## NATURAL

自然

### 小川一成

大自然に抱かれ、自分を見つめる。  
かけがえのない時間にロマンを感じます。



スイス・メンヒ山頂にて(4099m)  
後方はアイガー(3970m)

長年の夢だった「シルクロードを馬で走る  
こと」、そして「ヨーロッパアルプスの3大北壁  
へのあこがれ」。  
平成7年の8月、中央アジアのキルギス共  
和国で開催された「第1回国際騎馬マラソ  
ン」に参加しました。灼熱の砂漠、高山地帯、  
そして激流など、ジンギスカンも走ったであ  
ろう60kmのコースを完走したことは、言葉で  
は表現しきれない感動でいっぱいでした。  
また、昨年は学生時代から憧れたヨーロッ  
パの3大北壁のひとつアイガーの脇にそび  
えるメンヒ(スイス)に登頂。大いなる自然に  
教えられることは多く、自然とひとつになる  
ことで自分を再確認する、そんな瞬間が私の  
エネルギー源だと考えています。

#### 小川一成プロフィール

- 昭和22年9月20日生まれ
- 家族 父・母・妻・長女・長男・二男
- 学歴
  - 守谷町高野小学校卒業
  - 守谷中学校卒業
  - 県立水海道一高卒業
  - 明治学院大学卒業
- 経歴
  - 昭和47年タクシー会社設立
  - 高野小学校PTA会長
  - 愛宕中学校PTA会長
  - 水海道一高PTA会長
  - 守谷町商工会青年部長
  - 守谷町議会議員2期
  - 茨城県議会総務企画委員会委員
  - 茨城県議会農林水産委員会委員
  - 茨城県議会環境商工委員会委員
  - 日本青年会議所関東地区褒賞委員長
- 現職
  - 茨城県議会議員1期
  - 茨城県議会土木委員会副委員長
  - 守谷町国際交流協会会長
  - 茨城県青年海外協力隊を育てる会副会長
  - ボーイスカウト守谷第一団団委員長
  - スポーツ少年団サッカー部会顧問

#### 「小川一成後援会」規約

- 名称 小川一成後援会
- 目的 小川一成の政治活動を支援し、同君とともに「明るくすまよいまち」をつくるために努力し、その目的達成に向けて後援会・研究会などの事業を行います。
- 役員 会長1名、役員若干名
- 運営 規約により運営し、規約にない事項は役員会で決定します。
- 経費 寄付金、その他の収入を充当します。

# ISSEI OGAWA

〒302-0125 茨城県北相馬郡守谷町高野646  
Tel・Fax.0297-48-1064



# 暮らし豊かに

イキイキ茨城

# やさしいふれあいを

私は、守谷・取手のみなさまの代表として県政にさまざまな問題を提起し、議会において論戦を展開してまいりました。

- ・1期4年間の実績です!
- ・豊かな暮らしにさらなる利便性を求め、皆様の声を県政に反映しております。
- ・旅券(パスポート)窓口の新設!
- ・運転免許証の時間延長!



- ・ボランティア活動のサポート!
- ・アーカス構想等文化活動の拠点づくり!
- ・常磐新線「守谷駅」が茨城県の玄関口となるべく整備等数々の問題が山積しておりますが、みなさまと心のかよった、ぬくもりのある政治をめざして努力していく覚悟です。今後ともご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

## TRAIN

常磐新線

常磐新線の玄関口「守谷駅整備」。誰もが利用しやすいやさしい駅へー



常磐新線イラスト図と予定運行図

高齢者や身障者の方にも使いやすい対応を!  
守谷駅は、常磐新線と関東鉄道常総線の連絡駅であることから、スムーズな連絡がとれるように改札口を1ヶ所に集約。2つの路線の駅を同一フロアとすることで利用者の方々の利便性を高めていきます。さらに、駅が2階部分となるため、高齢者や身体障害者のみなさんの利用しやすさを配慮し、エレベーターやエスカレーターを設置することも考えております。  
平成17年の開業に向けて着々と進む常磐新線。そのターミナル拠点として今後さらに発展していく守谷駅とその周辺地域の活性化に向けて、みなさまとともに力を合わせてまいります。さまざまな公共施設、そしてまちづくりにご期待ください。

## LICENCE

ライセンス

運転免許証受付時間延長の実施。運転免許試験場の増設



運転免許証取得がスムーズに

『遠隔地受験者』に配慮した運転免許試験場!  
平成8年3月、県議会予算特別委員会で「運転免許試験場の受付時間延長」を提言、それを受けてスタートした運転免許試験場受付時間の延長。従来、午前8時から午前9時までだった受付時間が午前9時から午前10時までとなり、試験場のある水戸まで遠い守谷・取手など県南地区のみなさまに大変よろこばれています。また、年に4回行われる出張試験場についても、平成8年5月から取手警察署でも実施されることになり、わざわざ水戸まで行くことなく取手警察署での受験が可能になったので、守谷・取手地区のみなさまがますます受験しやすくなりました。

## PASSPORT

パスポート

増加する県南地区のパスポート申請。取手市に出張窓口を設置。



海外がより身近に!

平成8年4月、ついに「取手旅券窓口」が開設!  
茨城県内で最もパスポート申請者が多い県南のみなさまからのご要望に応え、平成7年の第一回定例会で「増加する県南地区の旅券(パスポート)申請件数に対応するため、取手市にパスポート申請窓口の設置を」という私の訴えに対し、平成8年4月16日より取手市役所内に取手旅券窓口が開設されました。取手に窓口ができる以前は、守谷町、取手市などの県南に住むみなさんにとって一番近い窓口は、土浦合同庁舎でした。念願の窓口開設の初日は、受付時間を1時間延長するほどでした。

## NPO

市民活動団体

県民と県政の一体化を推進。NPOの支援が明日の茨城をつくる。



阪神大震災被災地にてボランティア活動

NPO活動を応援!  
私も参加した阪神大震災でのボランティア、福井県三国町沖で発生したロシアタンカーの重油流出で活躍した方々など、大災害において、いまや行政だけでは手を尽くせないことが多くあります。つまり、ボランティアをはじめとする市民活動と一体となった県政こそが、豊かな地域社会づくりに欠かせないのです。しかし、こうしたNPO(市民活動団体)は、それを支える社会的基盤が十分とはいえないため、活動がままならない状況にあります。これらの市民活動をより活発にするため、県庁内に「県民運動推進本部」が設置されるとともに市民活動の総合窓口として生活環境部に「県民運動推進室」が置かれ、NPO法案が成立したいま市民活動と県政のさらなる一体化を目指していきます。

## WORK

活動

芸術・文化・交流のアーカス構想!  
原子力施設の安全対策!  
「時のアセスメント」導入!  
交通安全施設の充実!  
霞ヶ浦の水質浄化!



モンテール前駐日アメリカ大使夫人とアーカス構想を語る

安全で、美しく、アートをを感じる茨城に!  
私は、ふるさと茨城が、豊かな21世紀を迎えるためにさまざまなことに取り組んできました。緊縮財政の中、いま最も重点をおくべき施策を再検討し、財源(税金)を有効に活用するため公共事業を再評価する「時のアセスメント」の導入の提言。さらには、他県に先がけて展開しているアーティストインレジデンスを核とするアーカス構想およびアートのあるまちづくりのさらなる推進。そして、豊かで安全な地域づくりに欠かせない「交通事故撲滅」を目指したまちづくりや水環境・下水道の整備、また、霞ヶ浦の水質浄化や原子力施設の安全対策について提言してまいりました。